

復興支援活動レポート

朝倉市
支援



平成30年8月31日

久留米市所属	総務部 総務課（前）北野総合支所 環境建設課
派遣先所属	都市建設部 公共土木施設災害対策室
派遣期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日

1 主な業務の内容

業務概要	●災害復旧工事の設計・施工監理業務 ●災害査定申請業務
事務内容	●道路や河川の災害復旧工事発注と施工監理 [H29年災害箇所] ・地元や関係機関との調整 ●災害査定申請のための現地調査 [H30年災害箇所]

2 担当業務の状況

・現在は、「平成29年7月九州北部豪雨」により被災した杷木地域の道路や河川8箇所の施工監理業務と4箇所の工事発注のための設計書作成を関係機関と調整を図りながら進めている状況です。

また、「平成30年7月豪雨」により、新たに被災した公共土木施設について、災害査定申請を行う準備を進めており、測量や設計、積算業務と慌ただしいですが、1日でも早い復旧に向けて職員全員が一丸となって業務に取り組んでいる状況です。



●赤谷川の仮復旧状況と土砂で家屋が埋まっている様子 ●護岸ブロック（右側）が流され被災確認をしている様子

3 業務に携わって感じたこと（苦労したこと、学んだこと等）

・主要な幹線道路やまちなかの復旧工事は進んでいますが、河川の上流部や山間部に関しては未だに整備が進んでいません。「平成29年7月九州北部豪雨」による被害は特に規模が大きいため、新規に砂防ダムを計画し、河川線形や河川断面を見直すなど、国や県、地域住民と協議を行いながら計画を行っています。今後の減災の視点を取り入れながら広域的な整備計画に取り組んでいることが大きな学びとなっています。

・「平成30年7月豪雨」による新たな被害状況等を目の当たりにし、想定外の被害が起き得ることが分かり、災害の恐ろしさを改めて実感しました。復旧復興にはまだまだ時間がかかりそうですが、スピード感を持って業務を進めなければならないと強く感じています。